

行政評価シート(事後評価)

コード 5-2-8	事務事業名 高齢者住宅改造費給付事業	所管部課 福祉部高齢者支援課
--------------	-----------------------	-------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	高齢者のいる世帯に対し、その居住環境を高めるために住宅の改造の給付を行うことにより、居宅生活の質の確保を目的とする。	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要・補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等	
	65歳以上の介護認定に係る審査において要支援又は要介護と認定され、日常生活において転倒予防等のために簡易な改造を行う必要がある在宅の高齢者に対し、浴槽の取り替え及びこれに付帯して必要な給湯設備等の工事、流し・洗面台の取り替え及びこれに付帯して必要な給湯設備等の工事を実施する。 給付基準額は、浴槽の取り替え及びこれに付帯して必要な給湯設備等の工事については379,000円、流し、洗面台の取り替え及びこれに付帯して必要な給湯設備等の工事については177,000円となっている。 利用者負担金は、生活保護世帯0%、住民税非課税世帯3%、その他の世帯10%となっている。	
事業開始時期	合併前から 年度	実施形態
		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )

項目	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
事業費(A)		24,815	28,130	25,950	31,761
財源	千円				
国庫支出金・都支出金					
地方債					
内:その他(利用者負担)		1,368	1,650	1,921	
財源					
一般財源		23,447	26,480	24,029	31,761
所要人員(B)	人	0.10	0.10	0.10	0.10
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	819	816	816	816
臨時職員等賃金(C')	千円				
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	25,634	28,946	26,766	32,577
単位当たりコスト					
(E)=(D)/(給付件数)	千円	346	371	372	#DIV/0!

活動等指標	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
申請件数	実績値 件	70	78	71	
給付件数	実績値 件	74	78	72	
(指標の説明・数値変化の理由 など) 平成17年度 浴槽改修 66件 流し・洗面台改修 8件 平成18年度 浴槽改修 74件 流し・洗面台改修 4件 平成19年度 浴槽改修 70件 流し・洗面台改修 2件					
成果指標	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
一次 利用人数	目標値 人				88
	実績値 人	70	78	71	
二次	目標値				
	実績値				
(指標の説明・数値変化の理由 など)					

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	特になし
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 25市で実施している。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 特になし

コード 5-2-8	事務事業名 高齢者住宅改造費給付事業	所管部課 福祉部高齢者支援課
--------------	-----------------------	-------------------

### 【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	介護保険で対象にならない改造を対象とした事業であり、在宅高齢者の安全確保、健康維持、介護者の介護負担軽減等のために継続実施が必要と考える。
事業の必要性	3			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	2			
市民ニーズの把握	2			

### 【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	高齢者の居住環境を高め、転倒防止などによる日常生活の質の確保を図ることを目的として、要支援・要介護の認定を受けた65歳以上の方を対象に、浴槽や流し、洗面台などの限られた範囲における住宅改造工事に関する給付を行う事業である。給付実績をみると、例年約70件と多く、在宅高齢者を介護する家族等の負担軽減にもつながっており、継続が必要である。 本事業の効果についての検証は難しいところであるが、給付後の利用状況等について、アンケート等による把握も必要と考える。
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	1			
事業内容等の適切さ	3			
受益者負担の適切さ	2			
市民ニーズの把握	1			

### 【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	給付実績人数は年間70人程度となっており、一定のニーズがあることから、要介護高齢者の在宅生活の質の確保や介護者の負担軽減の観点から、当面は現状のまま継続すべきである。ただし、法定外給付としての適正さを確認することも必要であり、アンケート等を実施して、給付後の利用状況・生活環境の変化等の把握に努められたい。